

## 第33回バイオロロジー・リサーチ・フォーラムの御案内

第33回バイオロロジー・リサーチ・フォーラムを下記の通り開催致します。今回のテーマは「ゲルと細胞応答のメカノバイオロロジー」です。近年様々なハイドロゲルを用いた培養が行われており、ハイドロゲルの組成に起因する生化学的なシグナルだけでなく、表面形状や力学的性質などに起因する物理的なシグナルに対する細胞応答にも注目が集まってきました。本フォーラムでは、光操作可能なハイドロゲル培養基材などのスマート材料を用いて細胞応答を調べた研究やハイドロゲル内部をがん細胞が浸潤していくプロセスを解析したメカノバイオロロジーの研究についてご紹介します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主 催：日本バイオロロジー学会

日 時：平成30年3月1日（木） 15：00~16：45

場 所：関西大学東京センター 会議室

<http://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/map.html>

（東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー9 階）

※なおサピアタワーご入館に際しては、3階のオフィスロビー総合受付にて、身分証明書（免許証など）をご提示いただき、入館手続きをお済ませの上、9階にお上がり下さい。

テーマ：ゲルと細胞応答のメカノバイオロロジー

司 会：須藤 亮（慶應義塾大学理工学部）

講 演：

1. 15:00~15:50 スマート材料による細胞メカノバイオロロジーの動的操作  
宇都 甲一郎（物質・材料研究機構 若手国際研究センター ICYS研究員）
2. 15:55~16:45 三次元ハイドロゲルにおけるがん細胞浸潤プロセスの解析  
須藤 亮（慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 准教授）

参加費：無料（事前参加登録は必要ありません。）

学会員で無い方の参加も歓迎します。

問い合わせ先：バイオロロジー・リサーチフォーラム事務局

東京大学 大学院医学系研究科 システム生理学

E-mail: [bme@m.u-tokyo.ac.jp](mailto:bme@m.u-tokyo.ac.jp)